

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県薬務感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和7年第7週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (7週までに新たに届出のあったもの)

- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核1例。
- 3類感染症：報告なし。4類感染症：報告なし。
- 5類感染症：梅毒1例、百日咳13例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	50歳代	男	無症状病原体保有者	なし
5類	梅毒	宮崎市	20歳代	女	無症状病原体保有者	なし

	疾患名	報告保健所	報告数	年齢群				症状
				5~9歳	10歳代	20歳代	40歳代	
5類	百日咳	宮崎市	2例		1		1	持続する咳、夜間の咳き込み、呼吸苦、スタックート、ウープ、嘔吐
		都城	7例	1	5	1		
		延岡	1例		1			
		日向	1例		1			
		中央	2例	1	1			

□ 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は905人(定点当たり22.3)で、前週比96%とほぼ横ばいであった。なお、前週に比べ増加した主な疾患は感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【インフルエンザ】

報告数は109人(1.9)で、前週比52%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(30.6)の約0.1倍であった。延岡(3.7)、日南(2.2)、高鍋(2.2)保健所からの報告が多く、年齢群別は15歳未満が全体の約6割を占めた。

【新型コロナウイルス感染症】

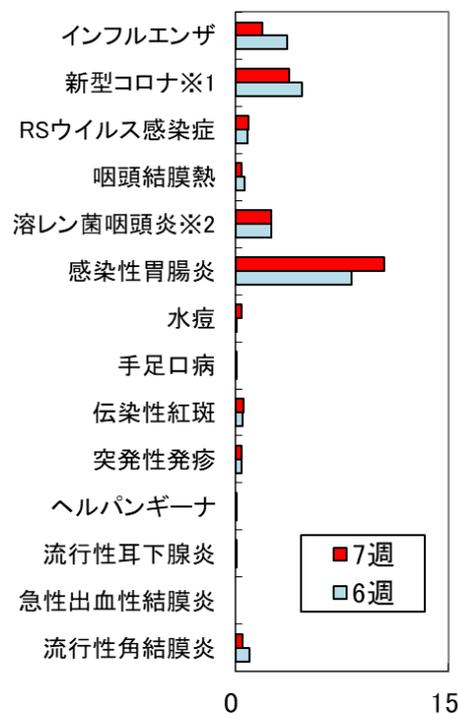
報告数は220人(3.8)で、前週比81%と減少した。高千穂(8.5)、延岡(6.6)、都城(4.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は15歳未満が全体の約4割、60歳以上が全体の約3割を占めた。

【感染性胃腸炎】

報告数は377人(10.5)で、前週比128%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(9.8)の約1.1倍であった。小林(23.7)、日南(15.3)、宮崎市(11.4)保健所からの報告が多く、年齢群別は1歳から3歳が全体の約4割を占めた。

* 新型コロナウイルス感染症流行前5年間(2015-2019)の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

《前週との比較》

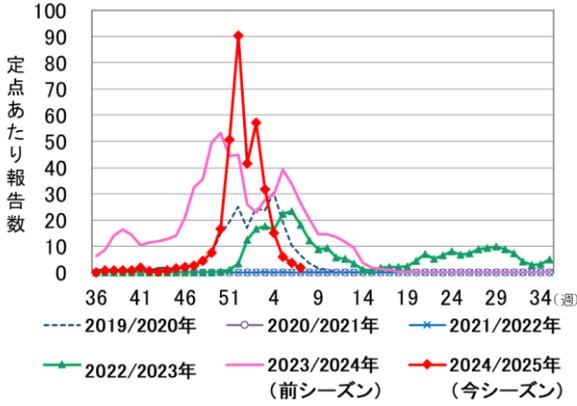


定点あたり報告数

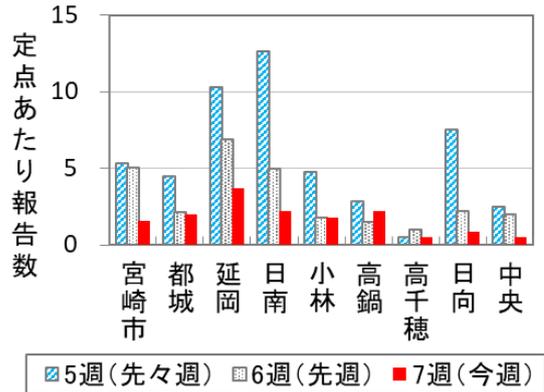
※1 新型コロナウイルス感染症

※2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

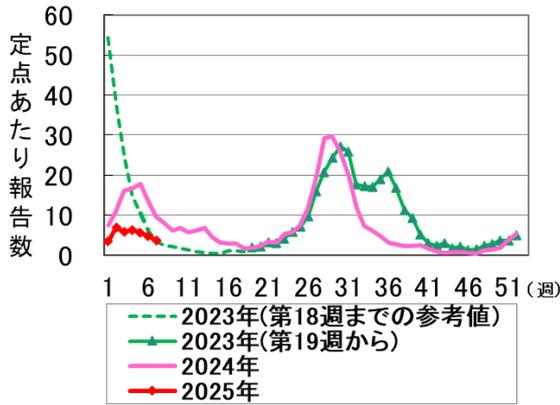
インフルエンザ 発生状況



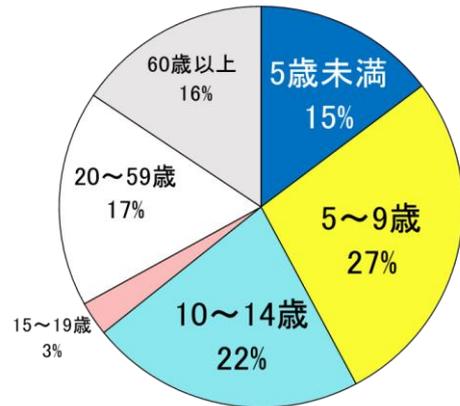
インフルエンザ 保健所別推移(3週分)



新型コロナウイルス感染症 発生状況

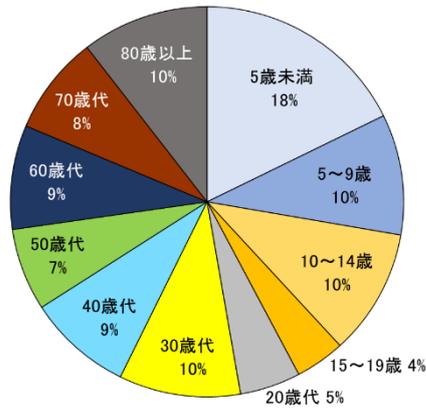


インフルエンザ年齢群別グラフ(第7週)

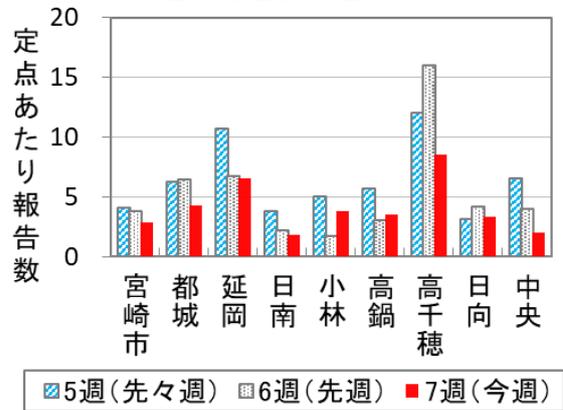


※新型コロナウイルス感染症の2023年第1週～第18週分のデータは、定点医療機関からの報告数をもとに算出した参考値

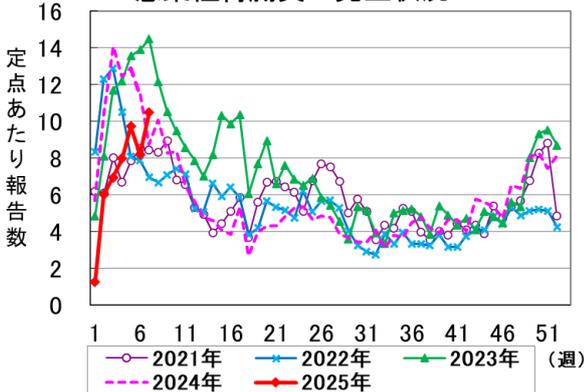
新型コロナウイルス感染症 年齢群別グラフ(第7週)



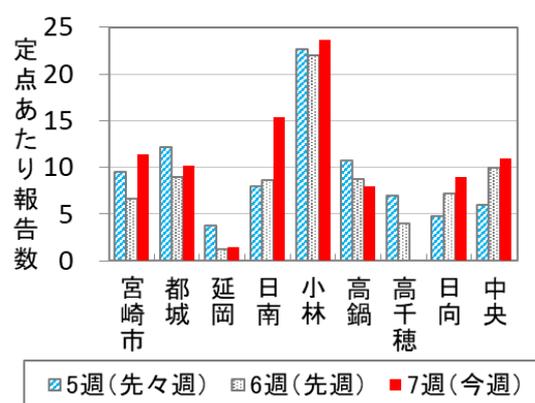
新型コロナウイルス感染症 保健所別推移(3週分)



感染性胃腸炎 発生状況



感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：報告数は2例(定点当たり0.3)で、前週比0.5倍と減少した。日向(2例)保健所から報告があった。年齢は5～9歳が1例、10～14歳が1例であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.0)
小林	感染性胃腸炎(23.7)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	咽頭結膜熱(3.0)

* 流行警報レベル開始基準値*

- ・咽頭結膜熱(3)
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8)
- ・感染性胃腸炎(20)

□病原体検出情報 (衛生環境研究所微生物部 令和7年2月17日までに検出)

★細菌 報告なし

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
Influenza virus A H3	40歳代	男	2025.01.06	インフルエンザA型、39.9℃、咳、関節痛、悪寒	鼻咽頭ぬぐい液	2025.02.12
Influenza virus A H3	0～4歳	女	2025.01.14	インフルエンザA型、39.2℃、気管支炎	鼻汁	2025.02.12
Influenza virus A H1pdm09	5～9歳	女	2025.01.21	インフルエンザA型、39.8℃、気管支炎	鼻咽頭ぬぐい液	2025.02.12
Influenza virus A H1pdm09	60歳代	女	2025.01.21	インフルエンザA型、37.2℃、咳、鼻水、咽頭炎、倦怠感	鼻咽頭ぬぐい液	2025.02.12

🇯🇵 全国 2025 年第 6 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし				
2類感染症	結核	226 例			
3類感染症	コレラ	3 例	細菌性赤痢	2 例	腸管出血性大腸菌感染症 12 例
4類感染症	E型肝炎	6 例	A型肝炎	4 例	チクングニア熱 1 例
	つつが虫病	2 例	デング熱	2 例	ボツリヌス症 1 例
	レジオネラ症	20 例			
5類感染症	アメーバ赤痢	8 例	ウイルス性肝炎	3 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症 30 例
	急性脳炎	3 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	5 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 29 例
	後天性免疫不全症候群	7 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	8 例	侵襲性髄膜炎菌感染症 1 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	41 例	水痘(入院例)	9 例	梅毒 172 例
	播種性クリプトコックス症	2 例	破傷風	3 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例
	百日咳	262 例	風しん	2 例	麻しん 1 例

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 92%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

インフルエンザの報告数は 18,592 人(3.8)で前週比 64%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(31.6)の約 0.1 倍であった。沖縄県(11.5)、新潟県(10.8)、岩手県(8.9)からの報告が多く、年齢群別では 15 歳未満が全体の約 7 割を占めた。

新型コロナウイルス感染症の報告数は 28,662 人(5.8)で前週比 96%とほぼ横ばいであった。愛知県(8.2)、鳥取県(8.1)、茨城県(7.9)、埼玉県(7.9)からの報告が多く、年齢群別では 15 歳未満が全体の約 4 割、60 歳以上が全体の約 2 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 23,101 人(7.4)で前週比 108%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(6.0)の約 1.2 倍であった。大分県(18.3)、熊本県(13.0)、香川県(11.4)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 2 歳が全体の約 2 割を占めた。

* 新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015-2019)の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値

🇯🇵 月報告対象疾患の発生動向 <2025年1月>

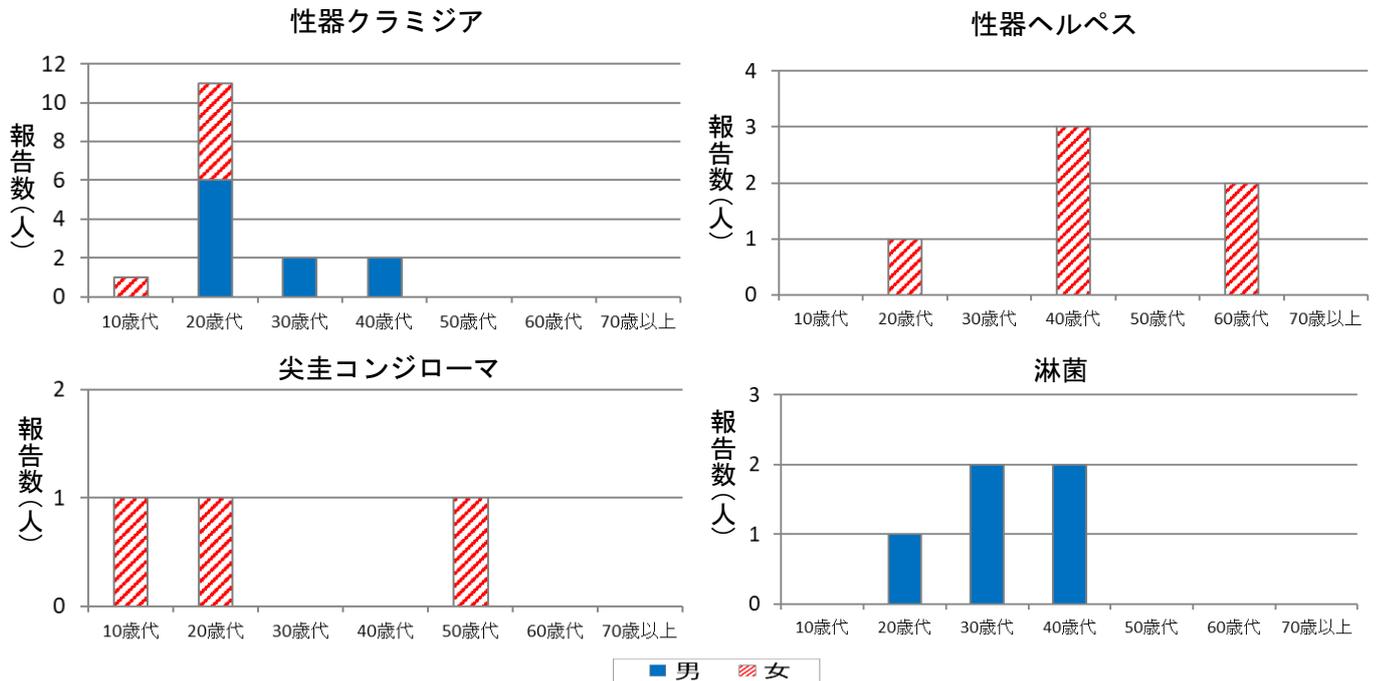
□性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は30人(2.3)で、前月比94%と減少した。また、昨年1月(3.2)の約0.7倍であった。

《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数16人(1.2)で、前月の約1.1倍、昨年1月の約0.6倍であった。
20歳代が全体の約7割を占めた。(男性10人・女性6人)
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数6人(0.46)で、前月及び昨年1月の約0.8倍であった。
(女性6人)
- 尖圭コンジローマ：報告数3人(0.23)で、前月と同率、昨年1月の0.8倍であった。
(女性3人)
- 淋菌感染症：報告数5人(0.38)で、前月の約0.8倍、昨年1月の約1.7倍であった。
(男性5人)



【全国】

定点医療機関からの報告総数は4,208人(4.3)で、前月比103%とほぼ横ばいであった。疾患別報告数は、性器クラミジア感染症2,217人(2.3)で前月比107%、性器ヘルペスウイルス感染症798人(0.82)で前月比95%、尖圭コンジローマ492人(0.51)で前月比100%、淋菌感染症701人(0.72)で前月比104%であった。

□薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は30人(4.3)で、前月比200%と増加した。また、昨年1月(3.3)の約1.3倍であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数30人(4.3)で、前月の2倍、昨年1月の約1.3倍であった。70歳以上が全体の7割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告なし。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。

【全国】

定点医療機関からの報告総数は1,617人(3.4)で、前月比115%と増加した。疾患別報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症1,495人(3.1)で前月比114%、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症116人(0.24)で前月比133%、薬剤耐性緑膿菌感染症6人(0.01)で前月比50%であった。

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2025年 第07週(02月10日～02月16日)

疾病名		第06週	第07週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	210	109	25	20	26	11	7	13	1	5	1
	定点当り	3.62	1.88	1.56	2.00	3.71	2.20	1.75	2.17	0.50	0.83	0.50
新型コロナウイルス感染症	報告数	273	220	45	43	46	9	15	21	17	20	4
	定点当り	4.71	3.79	2.81	4.30	6.57	1.80	3.75	3.50	8.50	3.33	2.00
RSウイルス感染症	報告数	30	34	6	10	5	3	2	7			1
	定点当り	0.83	0.94	0.60	1.67	1.25	1.00	0.67	1.75	0.00	0.00	1.00
咽頭結膜熱	報告数	24	16	7		5			1			3
	定点当り	0.67	0.44	0.70	0.00	1.25	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	3.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	91	90	26	18	9	24	1	1	2	2	7
	定点当り	2.53	2.50	2.60	3.00	2.25	8.00	0.33	0.25	2.00	0.50	7.00
感染性胃腸炎	報告数	295	377	114	61	6	46	71	32		36	11
	定点当り	8.19	10.47	11.40	10.17	1.50	15.33	23.67	8.00	0.00	9.00	11.00
水痘	報告数	3	15	8	1	3			2		1	
	定点当り	0.08	0.42	0.80	0.17	0.75	0.00	0.00	0.50	0.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	4	2	1		1						
	定点当り	0.11	0.06	0.10	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	19	20	12	4	4						
	定点当り	0.53	0.56	1.20	0.67	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	15	15	8	2			1	1		2	1
	定点当り	0.42	0.42	0.80	0.33	0.00	0.00	0.33	0.25	0.00	0.50	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	2	1	1								
	定点当り	0.06	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	1	1	1								
	定点当り	0.03	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	6	3	3								
	定点当り	1.00	0.50	1.00	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	4	2									2
	定点当り	0.57	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		2.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

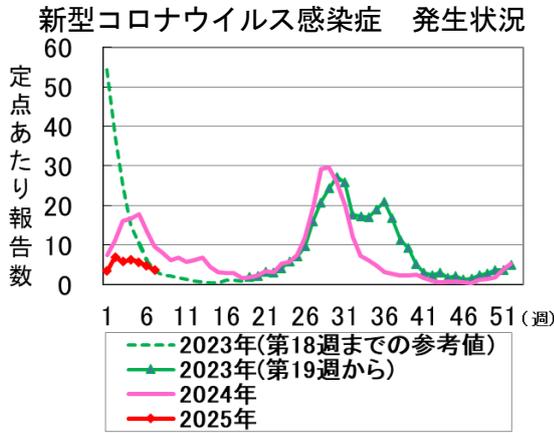
●全数把握対象疾患累積報告数(2025年 第1週～7週 保健所受理分)

2類感染症	結核	11例(1)			
4類感染症	E型肝炎	1例	つつが虫病	4例	
				レジオネラ症	2例
5類感染症	急性脳炎	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3例	
	侵襲性肺炎球菌感染症	4例	梅毒	8例(1)	
	破傷風	1例	百日咳	63例(13)	
				播種性クリプトコックス症	1例

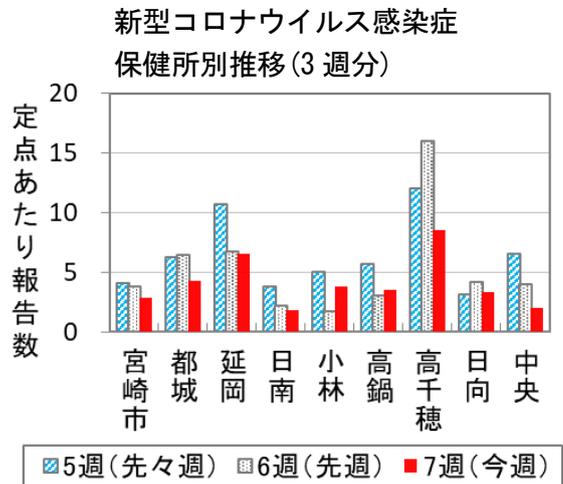
新型コロナウイルス感染症情報《県内第7週、全国第6週(再掲)》

□ 県内第7週 新型コロナウイルス感染症発生動向

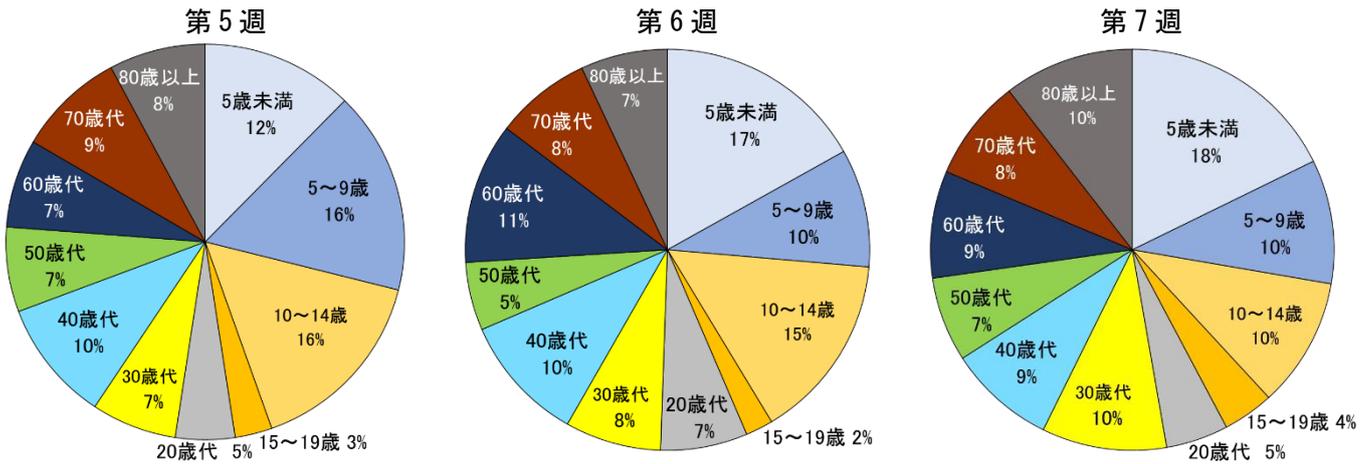
2月10日～2月16日までの1週間で220人(3.8)の報告があり、前週比81%と減少した。高千穂(8.5)、延岡(6.6)、都城(4.3)保健所管内からの報告が多かった。



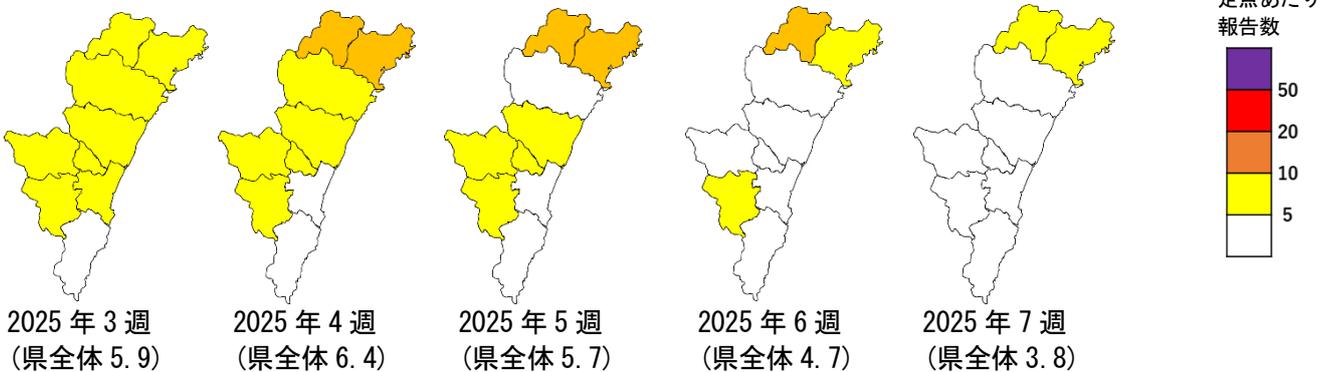
※新型コロナウイルス感染症の2023年第1週～第18週分のデータは、定点医療機関からの報告数をもとに算出した参考値



新型コロナウイルス感染症 年齢群別グラフ



保健所別新型コロナウイルス感染症流行マップ 2025年第3週～2025年第7週



* 県独自の基準によるもの

□ 全国第6週 新型コロナウイルス感染症発生動向

2月3日～2月9日までの1週間で28,662人(5.8)の報告があり、前週比96%とほぼ横ばいであった。愛知県(8.2)、鳥取県(8.1)、茨城県(7.9)、埼玉県(7.9)からの報告が多く、年齢群別では15歳未満が全体の4割、60歳以上が全体の約2割を占めた。